

第8号

2023年
8月17日



Hitekun

Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和5年7月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	1,510	26	1,825
前年	1,435	21	1,778
増減	+75	+5	+47

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	480	8	233
前年	450	14	211
増減	+30	-6	+22



バイクの交通事故防止

～8月19日 バイクの日～



昨年(1年間)、バイク事故は発生件数329件、死者数6人、負傷者数299人でした。
 今年7月末現在、バイク事故は死者数9人(昨年同期比+7人)で、昨年より死者数が大幅に増加しています。
 (※バイク事故=自動二輪車及び原付の事故)

バイク乗車中の死者数は、例年、ツーリングシーズンの7月から10月にかけて増加する傾向にあり、今年も秋にかけて、バイク事故が多発することが予想されます。
 バイクに乗るときは、暑い日でも、服装は長袖、長ズボンが最良です。
 スピードは控えめに、安全確認をしっかりと行いましょう。

ヘルメットとプロテクター等の着用

全国における過去5年間のバイク乗車中死者の損傷部位は、頭部が約4割で最も多く、次いで胸部が約3割となっており、頭部と胸部を合わせると全体の約7割を占めています。
 必ずヘルメットをかぶり、あご紐をしっかりと締め、頭部を守りましょう。
 また、事故に遭った場合に備え、エアバックベストやプロテクターの着用に努めましょう。

若年層、中高年層は特に注意を！

全国における過去5年間のバイク乗車中の死者数は、15歳から24歳までの若年層のほか、45歳から54歳までの年齢層で多くなっています。
 安全確認を慎重に行い、無理な運転はしないようにしましょう。



交通安全動画を3本制作!

交通安全の動画を新しく制作しました。ぜひご覧ください!
「滋賀県警察公式チャンネル」で検索していただくか、こちらのQRコードを読み取ってご覧下さい。



事故をしないために・・・

運転技能自動評価システム(Objetオブジェ)講習受講のご案内

長年の運転で身についたクセを確認する **チャンス** です!



センサーとGPSで計測したデータをコンピューターで解析して運転技能の欠点・クセをグラフ化し、今後の運転についてアドバイスを行います。



- ・受講対象 自動車(四輪)免許をお持ちの方
- ・受講条件 マイカー使用(任意保険未加入車は不可)
家族同伴か二人一組で参加
- ・講習内容 受講者の頭部と右足、車体にセンサーを装着して指定コースを走行し、運転技能を自動診断
- ・実施日時、場所は相談のうえ、調整します。

☆ お問い合わせは ☆

滋賀県警察本部 交通企画課 ふれあいチーム

電話 077-522-1231(代表) 平日 8:30~17:00

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp